

「水とレインボープランのまち」長井市の新たな循環型まちづくりと賑わい創出構想

～地域資源によるエネルギー循環モデルの再構築と低炭素交通社会の定着を目指して～

代表提案者	山形県長井市
協働提案者	民間エネルギー事業者、大正大学、山形大学、山形鉄道株式会社、一般社団法人置賜自給圏推進機構

【人口・世帯数】
(H27.3.31現在)

◆総人口
28,057人

◆世帯数
9,616世帯

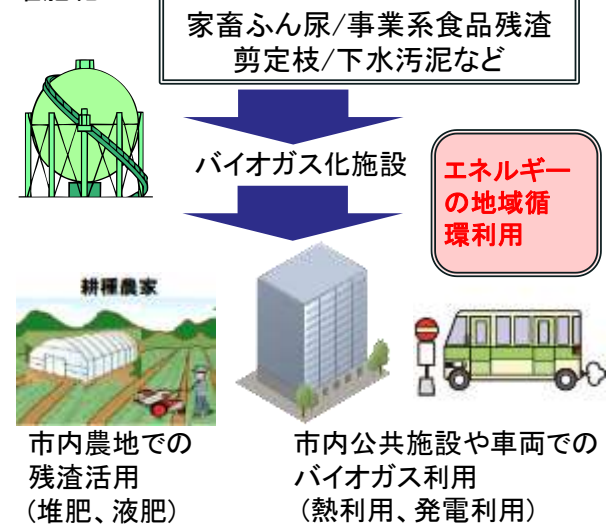


長井市総合戦略 ～長井市の魅力を高め、ひとの循環・交流を強くするために～

3/10のLP	実現のための方策	具体的な方策	構想
地域循環創エネルギー事業の実施	バイオマスの燃料化・発電利用・堆肥利用	レインボープラン (住まい)	LP1
中心市街地活性化事業の実施	都市機能の再配置とまちなかの賑わい	まちの魅力発信 (まち)	LP2
小さな拠点の形成	中心市街地とその周辺部の拠点化	公共交通の利便性 (交通)	LP3

LP-1 レインボープラン+(プラス)の構築 再エネポテンシャルを活用した創エネ

■市内に存在する有機質資源のエネルギー化・堆肥化



LP-2 水を活かした創蓄省エネモデルの構築

再エネポテンシャルを活用した創エネと「水のまち」と「水を活かした創蓄省エネモデル」のイメージ戦略

- ピコ水力発電によるエコトイレ・レンタル電気自転車・道路LED照明などの設置
- EVからの給電による電気ポートツーリング、エコツアーなど



LP-3 省エネ低炭素交通システムの構築

公共交通の利用促進による省エネ

- 公共交通利用による低炭素化
- 都市機能の充実と、「ひと」の流れによるまちなか賑わいの創出

